



社会福祉法人 京都光彩の会

光彩だより 令和2年秋号

◇就労系事業所トップ対談

◇ライオンズクラブ 桂川清掃活動報告

人として人に接する
卷頭言

人の心は、小宇宙（ミクロ・コスモス）だと言います。自分の心も同様で、宇宙の果てが分からぬようになつてゐる。私たちには分からぬものを自分の中にいっぱい持つています。でも、それを鏡に映すように、イメージを探し、言葉を探し、表現して相手に受けとめられない、キヤツチしたところを返してもらうと、「共感」が生まれ、心が繋がります。これが「共感」とゆとりが生まれます。安心感とゆとりが生まれます。

精神科医の神田橋條治は、「共感」が、思い入れ（感情移入）ではなく、「洞察の体験」にあることを強調します。つまり、「この人のここが分からぬ」と、おび、上から目線で手を差し伸べるのではなく、同じ目線で汗を流し協働して「共感」の関係をつくっていくことが求められます。ただし、「共振」は避けないと相手を振り回します。

社会福祉法人 京都光彩の会
理事長 加藤 博史

就労系事業所トップ対談 ~京都光彩の会 就労系事業所の今とこれから~

各事業所の セールスポイント

齊藤 かれん工房の特徴は、メンバーの半分位が女性だという事です。職員も六人中四人なので、女性の方で事業所をお探しの方にはセールスポイントになるのかな?と思います。

で不安になられて来にくいうに、人も出来るだけ来られるようにという思いから始めました。（利用は要相談。事業所のある西京区に隣接している地区が対象）

梅沢 朱雀工房の移行型は、四月から定員十人に探し五人就職した実績があります。また、就労定着支援にも力を入れています。B型は、個人個人のペースに

合わせた通所が出来るよう
にしていることです。人に
よっては週に一日の通所の
方もおられます。

利用者に関する エピソード

いう感想をよく言つていだきます。一緒に過ごして、いたらもちろん喜怒哀楽や好き嫌いはあると思いますが、メンバー一人一人が意識して良い雰囲気を作るよう、声掛けなど心がけて下さっています。

中林 精神障害の方がメイ
ンですが、昨年頃から高次
脳機能障害や、身体障害の方
など幅広い障害を持たれ
た方の受け入れに対応して
います。その方に対し、メン
バーが作業中に物を運ん
だり声をかけて気を遣うな
ど、この機会に配慮の気持
ちが芽生えているなどお互
に作用しているようです。

中林 なかなか来られない

のようにして「次重いの行きます」「次は軽いです」等の声を掛け合って運ぶなど、みんなで協力して工夫しています。

運営上の課題と 工夫について

して。実習生も「みんな親切。良い実習でした」と言って下さり、メンバー、職員ともに良い経験をさせ頂いたなと思いました。

椅子から椅子に移乗する際遠くから駆け寄って補助する姿や、車椅子を押していつてあげる姿など、メンバーたちの優しさある一面が見られました。実習生とのかかわりを通して改めて

梅沢 先日車椅子を使用されて
いる実習生を受け入れました。その実習生が車

齊藤 新しい仲間の募集に力を入れていますし、今後も力を入れる予定です。

今後力を入れて
行きたいこと

工夫していることは、仕切りの設置や、積極的に施設外就労に行つてもらつていることなどです。利用者数も増えているので、お世話をなつていている企業にお願いして施設外就労の数を増やしています。

梅沢 B型は、日によつて利用者数がバラバラな
で、朝に十四人来られる日
もあつて作業室が密になつ
てしまふことが課題です。

また、人数増加に伴つて作業エリアについての課題もあります。やはり人が増えると過密になります。コロナ対策についても、仕切り板をいれて密にならないように工夫しています。

方をどう支援するかが課題です。今はその方たちへ一まとめに連絡をしています。

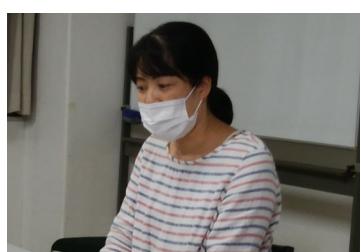
梅沢 信吾さん

京都市生駒工房 施設展



齊藤 久子

日 久保ミコシカわく工房 施設



第十一章

西山高原工作站 施設長



もし見てみるだけでも見てみよう、話だけ聞いてみようと思つ方がおられたら、主治医の先生の許可を取つていただいて、是非一度ご連絡ください。新しい仲間が来られるのをみんなでお待ちしております。

中林 色んな障害の方が増えている現状があるので、色々なレベルの仕事を可能な限り提供し、工程をつくっています。興味があればどんどん見学に来てください。今はコロナ禍で難しいですが、様々な行事を取り入れ、行事を通してコミュニケーションを学ぶ場面の提供にも力を入れています。余裕が出来たら創作活動、例えばレザークラフトや創作的な染めなどをしたいです。もつと人数が増えて、希望があれば取り入れていきたいです。仕事内容については、余裕が出来たときに思つていています。

齊藤 このコロナ禍で自主製品の事業が影響を受けました。新しい自主製品の制作に向けていくつか試作を続けて



いるところです。その中の1つが夏のボーナスキャンペーンで販売した手縫いのマスクで、その他様々開発中です。

梅沢 自主製品については、夏のボーナスキャンペーンで販売した手作りマスクとマスクの仮置きケースをたくさんの方にご購入いただきました。今後もみんなで協力して作つていきたいと思います。

移行については、就職率を上げることはもちろん、実習場所の拡大に力を入れていきます。今は企業実習する場所が少ないので、職員で本人に合った実習先を探せるように、実習先の開拓をしていくたいと思っています。

京都市朱雀工房

(就労移行支援事業)

【時間】9:00～16:30(感染症予防のため現在は16時)

【定員】10名(現在登録者8名)※募集中

【男女比】男性5名:女性3名

【年齢層】平均年齢38歳(うち20代2名、30代2名)

【訓練内容】プログラム(SST, SFA, WSM, 就労支援)

他:梱包/PC入力/パーキング清掃/自主製品作り等。

【一言】2020年4月以降、5人の方が企業就労されました。就職後の支援(就労定着支援事業)も実施しています。

西山高原工作所(就労継続支援B型事業所)

【時間】9:00～16:30

【定員】20名(現在登録者数27名)※募集中

【男女比】男性18名:女性9名

【年齢層】20～60代、平均年齢49歳

【作業内容】年賀状や冊子などの構成から印刷を行いつそれらを封入し発送を行っています。他:検品/縫製/箱詰め/自主製品作業等。

【一言】興味がある方は、気軽に見学に来てみてはいかがですか。お待ちしております。

(就労継続支援B型事業)

【時間】9:30～16:00(現在は15時45分、左同)

【定員】10名(現在登録者20名)

【男女比】男性13名:女性7名

【年齢層】平均年齢48歳

【訓練内容】プログラム(SFA、希望者は就労移行のプログラムへの参加可能)。

他:就労移行と同じ作業に参加できます。

かれん工房(就労継続支援B型事業所)

【時間】9:00～16:00

【定員】20名(現在登録者数19名)※募集中

【男女比】男性10名:女性9名

【年齢層】20～70代、平均年齢45歳

【作業内容】事務所や法人内の食事作りをしています。他:袋詰め/箱詰め/コインパーキングや建物の清掃/自主製品作り等。

【一言】コロナ対策の為、現在は開始時間が曜日によって異なります。また、基本的に半日の利用をして頂いていますが、徐々に1日利用できるように調整中です。



ライオンズクラブ

桂川清掃活動報告

去る十月十一日（日）、京次いで中止・延期される中、都ミレニアムライオンズクラブとの恒例行事である桂川清掃活動に参加させていただきました。昨今の新型コロナウイルス感染症により、今年は恒例の交流会（バーベキュー）は辞退させていただきました。利用者職員併せて二十名が参加しました。心配された天気も問題なく、少し汗ばむ陽気の中、嵐山中之島公園から松尾橋までの道のりを歩きながら一時間程かけてゴミを拾いました。最後に萩原会長からご挨拶と全員にお土産をご用意いただき、メンバー、職員ともども非常に有意義な時間を過ごすことができ大変感謝しております。



利用者大募集!! 就労 移行支援 就労 繼続支援B型

見学
体験利用
受付中

京都市朱雀工房、西山高原工作所、ワークステーションかれん工房では上記の利用者様を募集しています。お気軽にご相談ください。

広報委員会 委員

中林 壮介（西山高原工作所）
中條 了（支援センター「なごやか」）
都竹 桃子（ワークステーション カレン工房）
高橋 恒明（京都市朱雀工房）
中村 美恵（支援センター「なごやか」）
松岡 芽以（グループホーム 賀陽・山ノ内・光）

今回の光彩だよりは、法人内の三つの就労事業所が、今抱える課題や取り組む事などについて対談を行い、このような書面にまとめました。実際は一時間の対談で、たよりではまだまた伝えきれない内容もあります。法人では、月に

コロナ禍の中、日々の事業運営に加え、感染症事業所のみならず、法人の全事業所は、課題を共有し、利用者さんにとって安心安全な支援を提供していくます。（中林）

編集後記

かがでしたか。機会がありますが、改めて他のれば、「意見や感想をお聞かせいただければ幸いです。



社会福祉法人 京都光彩の会

Social welfare corp KYOTO kosainokai.Inc

〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30番地 京都市地域リハビリテーション推進センター1F

TEL : 075-813-0501 FAX : 075-813-0520
URL : <http://kyoto-kosainokai.jp>



社会福祉法人京都光彩の会 光彩だより
発行:京都光彩の会 広報委員会
印刷:西山高原工作所